



## 資源回収と地域における資金循環

～ NPO 法人みどりの家×鈴鹿ハンターショッピングセンターの取組 ～

### 経緯

鈴鹿ハンターショッピングセンター（以下、「鈴鹿ハンター」）では、2001年から、社会貢献の一環として社員による地域の資源ごみ回収を開始したが、障害者就労支援事業を行うNPO法人みどりの家（以下、「みどりの家」）との出会いにより、みどりの家を利用する方の就労支援に資することを目的として、鈴鹿ハンター社員と協力して資源ごみ回収を実施してもらうことになった。

### 取組内容

週3日、鈴鹿ハンター内に資源ごみの回収場を設け、古紙、ダンボール、缶・びん類、ペットボトルや食品トレイなどの回収を行っているほか、衣類等のバザーも実施している。

地域住民は資源ごみを持参すると、鈴鹿ハンター入居の専門店（以下、「専門店」）で利用できる「地域通貨 Green 券」（以下、「Green 券」）が配布され、専門店ですべて5～10%の割引などを受けることができ、資源ごみの回収に協力した地域住民の、地域での消費活動を促進するものとなっている。

資源ごみの回収作業はみどりの家の障害者就労支援の利用者が担っており、作業を通じて住民と接し、挨拶や感謝の言葉をかけられることによって、やりがいを感じ、自発的に活動するようになっているとのこと。また、障害のある方が鈴鹿ハンターの朝礼などにも参加することにより、双方のコミュニケーション力向上にも努めている。

一方、専門店には、地域住民が利用した「Green 券」一枚につき、鈴鹿ハンターの販促チラシへの掲載代金が50円割引になるメリットがある。

### その他の取組

#### ○教育機関との連携

学校教育の一環として、鈴鹿市内の幼稚園・小学校が、園児・児童に対して夏休みのスタンプカードを配布。園児・児童が夏休み期間中に鈴鹿ハンターへ資源ごみを持ち込むとスタンプが押印され、10個以上貯まると幼稚園・小学校から表彰される。さらに、大賞者には500円分のお買物券が支給される。

子どもにとっては、小さい頃からごみ分別の習慣が身に付くとともに、社会貢献の学びの機会となるとのこと。

なお、本取組は、みどりの家が鈴鹿市に掛け合い、実現している。

#### ○企業等との連携

資源ごみと一緒に回収している廃プラスチック（容器・包装プラスチックごみ）は、多くの自治体では可燃ごみや不燃ごみ等として処理されており、その回収や処理にコストがかかるとともに、環境面でも問題となっている。みどりの家は、こうした現状の改善のために、廃プラスチックをペレット化する機械を東北の企業から無償で貸与してもらい、再資源化を行っている。なお、当該企業に対しては、みどりの家が視察などを重ね、自身の活動に共感を抱いてもらうことで、連携に至ったとのこと。

また、みどりの家は、使用後に廃プラスチックとなる容器付飲食品を販売する小売店に対しても回収活動を行っており、スーパーなどの商品センターから小売店への配送の復路便を利用して回収し、再資源化する活動も行っている。

□ 効果



鈴鹿ハンターに持ち込まれる資源ごみは、鈴鹿市内の排出量の約10%にも及び、1日約1,500人の地域住民が持ち込む状況にあることから、資源の再利用に大きく役立っていると考えられるとのこと。

これらの取組においては、地域住民、みどりの家、鈴鹿ハンター及び専門店、幼稚園・小学校、自治体などが“win-win”の関係を築いており、同様の取組が全国に広がっているとのこと。

さらに、資源ごみの回収を通じた、地域住民による鈴鹿ハンターでの商品購入・消費活動が活発になることが期待されることから、地域における資金循環にも寄与していると考えられるとのこと。

□ 主体別の取組内容とメリット・効果



主 体	取組内容	メリット・効果
地域住民	資源ごみのごみ出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別意識の高まり</li> <li>・資源ごみを出すことにより、「Green 券」がもらえ、商品購入・消費活動が活発化</li> </ul>
鈴鹿ハンター	資源ごみの回収場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の鈴鹿ハンターへの来場者増加と、それに伴う専門店の売り上げ増加</li> </ul>
専門店	「Green 券」による5～10%の割引など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Green 券」の割引による売上げ増加</li> <li>・「Green 券」一枚につき鈴鹿ハンターの販促チラシへの掲載代金から50円値引</li> </ul>
幼稚園・小学校	夏休みスタンプカードの提供や表彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別の習慣づけや社会貢献教育</li> </ul>
園児・児童	資源ごみのごみ出し	
みどりの家	資源ごみの回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある方への就労機会の提供</li> <li>・就労支援利用者が地域住民と接し感謝されることによる、やりがいの向上</li> <li>・資源ごみのリサイクルによる事業収入の増加及び自治体からの奨励金受給</li> </ul>
自治体	奨励金の支給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃プラスチックの再資源化や、地域住民が鈴鹿ハンターにごみを持ち込むことによる収集運搬・処理量の減少に伴う、行政コストの削減や環境負荷低減</li> </ul>

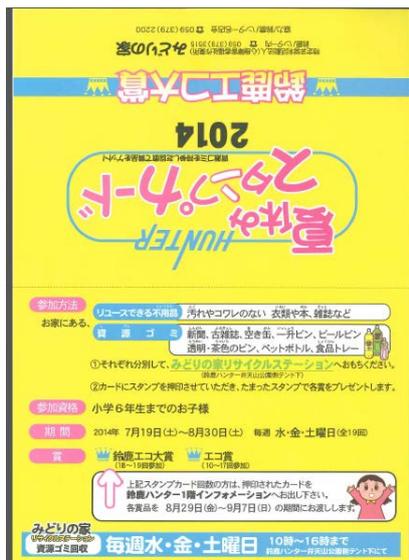
(Green 券)



(回収場の様子)



(夏休みスタンプカード)



「Green 券」に係るホームページ

[http://www.npo-midorinoie.org/site\\_sanjo.html](http://www.npo-midorinoie.org/site_sanjo.html)

NPO 法人みどりの家

設立年 2000 年  
理事長 石谷 有里  
所在地 三重県四日市市日永 4-2-41  
URL <http://www.npo-midorinoie.org/index.html>

鈴鹿ハンターショッピングセンター

所在地 三重県鈴鹿市算所 2-5-1  
URL <http://www.suzuka-hunter.com/index.html>